

萩原智子杯水泳競技大会 in 春日井 兼 サンフロッグ春日井水泳競技大会 実施報告書

令和8年1月25日（日）
春日井市温水プール



大会概要

大会名

萩原智子杯水泳競技大会 in 春日井兼サンフロッグ春日井水泳競技大会

開催日

令和8年1月25日（日）

会場

サンフロッグ春日井（春日井市温水プール）
〒486-0841 愛知県春日井市南下原町 2-4-11

主催

公益財団法人春日井市スポーツ・ふれあい財団

共催

ハギトモスマイルプロジェクト

主管

一般社団法人愛知スイミングクラブ協会

後援

春日井市、春日井市教育委員会、一般社団法人愛知水泳連盟、一般社団法人春日井市水泳協会
中日新聞社、CCNet 株式会社

協賛

王子製紙株式会社、パナソニックエコシステムズ株式会社、
プレミアムサポート株式会社アスティスポーツ、株式会社センゴクジャパン、
株式会社 明治、株式会社はくばく、サラヤ株式会社、株式会社伊藤園、デサントジャパン株式会社

協力

アクアクララ株式会社

助成

日本財団（HERO s プロジェクト）

対象

愛知県在住、在学の小学生

人数

843 人（申し込み 875 人）

2025年度大会を終えて～萩原智子より～



2026年1月25日(日)愛知県春日井市・サンフロッグ春日井にて「萩原智子杯春日井大会」を開催いたしました。
875人の小学生スイマーが出場！活気と笑顔にあふれる大会となりました。

春日井大会のテーマは…

●水泳を通して、ふるさと「愛知」に誇りを持つ ●愛知県、日本を代表する選手の育成 ●競泳競技の技術力向上 ●社会問題（環境問題）

本大会は競技力の向上だけでなく、自分たちの住む地域に誇りを持ち、その想いを自信をもって発信できる人材の育成を目指しています。
挑戦すること、続けてきた過程、仲間とともに努力する時間を大切にしながら、水泳を通して人としての成長につながる場となることを願っています。

今大会では福島大会に続き、[HEROs PLEDGE「使い捨てプラスチックごみ削減」](#)を実施！

●マイボトル持参に関する調査の実施 ●役員・関係者のお弁当をリユース食器で提供 ●ウォーターサーバーの設置によるペットボトル削減
●ゴミ分別ステーションの設置による分別意識の向上

また、企業の皆さまと連携し、環境について「知る」「行動する」取り組みも行いました。
サラヤ様には、[水を汚さない環境配慮型製品「ヤシノミシリーズ」](#)のパネルを掲示いただき、水と環境の関係について考える時間を
提供していただきました。デサントジャパン アリーナ様の[「ゴーグル回収活動」](#)に賛同し、会場内に回収BOXを設置。多くの選手・
保護者の皆さまにご協力いただきました。

アクアクララ様には、[ヘラルボニーのデザインを施したウォーターサーバー](#)をご提供いただき、会場内に給水スポットを設置しました。

競技を行う場だからこそ、未来の環境について考え、行動する。スポーツを通して社会とつながる大会を目指しています。
今大会で、思い通りの泳ぎができた選手、悔しさを感じた選手、それぞれがいたと思います。
しかし、そのすべての経験が次への一步につながる大切な通過点です。2026年、さらに大きく成長していくことを心から応援しています。
大会を支えてくださった保護者の皆さま、指導者の皆さま、関係団体の皆さま、そして本大会にご協賛・ご支援を賜りました企業の皆さまに、
心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



広報 11 月号掲載記事



はるる 11 月号掲載記



PR チラシ・ポスター

協賛品等①



協賛品等②



当日の様子①



個人参加選手受付



主催者 挨拶



市長 挨拶



審判長 諸注意



萩原さん 挨拶

当日の様子②

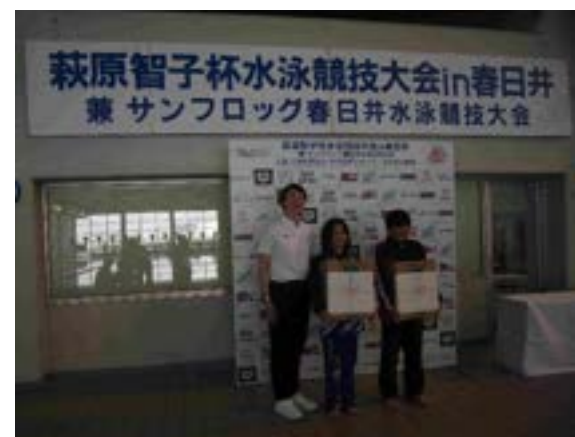


会場の様子



萩原さんとのふれあい

当日の様子③



レースの様子

表彰式&記念写真

最優秀選手賞

ハギトモスマイルプロジェクト

脱プラスチックの観点から、マイボトルの推奨、展示、ゴミの分別、ウォーターサーバーの設置など参加者に訴えるアクションを多数行いました。（マイボトル64%、ペットボトル36%、その他5%）6割以上の方々がマイボトルを持参してくださいました。



ゴミの分別



マイボトルアンケート



マイボトル推奨のための
ウォーターサーバー設置



不要になった
ゴーグルの回収



リユースお弁当容器を使用したお弁当



マイボトルアンケート



「HEROs PLEDGE」脱プラ啓発活動



【新聞】中日新聞

令和8年1月27日掲載